

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	704	健康教育事業(負担金分)	会計	01	一般会計	
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費	
施策	2	ライフサイクルに応じた保健予防対策の推進	項	01	保健衛生費	
			目	01	保健衛生総務費	
			細目	102	保健事業	
			細々目	02	健康教育事業(負担金分)	
基本計画該当頁	58-60	担当部課	コード	603000	評価者氏名	山本繁昌
行革大綱の重点事項番号		名称		鳥ヶ原支所住民課	連絡先	59 - 2163 (内線) 30

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	40歳以上の市民 (※対象件数)	生活習慣を見直すと共に健康についての理解と関心が高まる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	生活習慣病予防教室の実施	状況変化等
		平成20年度から、健康増進法及び高齢者の医療確保に関する法律に基づき実施していく。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
一般健康教育	回	25 実績 18	20 実績 29	20	20
		目標	実績		
		目標	実績		
		目標	実績		
		目標	実績		
		目標	実績		
		目標	実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( ) 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
健康教育参加者数	生活習慣病予防教室の参加者数	人	200 実績 189	200 実績 178	180	180
			目標	実績		
			目標	実績		
			目標	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	健康の保持増進のために事業実施は必要である。
有効性	4	参加者の生活習慣改善につながり、健康の保持増進に有効であった。
達成度	4	計画した事業はすべて実施できた。
効率性	4	少額で実施できている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	事業に参加する顔ぶれも固定化されてきている。事業に出席できない人には資料の提供を行うなど内容の検討も行いたい。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	
委託	↔	報償費	55		3,600	報償費	60		1,440	報償費	70		1,440	報償費	70		1,440	
工事	↔	需用費	32			需用費	23			需用費	16			需用費	16			
		役務費	2			役務費	2			役務費	2			役務費	2			
		備品購入費				備品購入費	3											
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ		89	事業費計(A)	Σ		88	事業費計(A)	Σ		88	事業費計(A)	Σ		88	
		事業投入人員	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
		フルコスト (A)+(B)			3,689				1,528				1,528				1,528	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	89	88	88	88
Aの財源内訳	国庫支出金	23	23	23	23
	県支出金	23	23	23	23
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	43	42	42	42
	計	89	88	88	88
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	老人保健事業 国1/3 老人保健事業 県1/3	老人保健事業 国1/3 老人保健事業 県1/3	老人保健事業 国1/3 老人保健事業 県1/3	健康増進事業 国1/3 健康増進事業 県1/3